

ニューヨーク市長期計画 PlaNYC (日本語版)

より環境に優しく、より素晴らしいニューヨーク (A GREENER, GREATER NEW YORK)

ニューヨーク事務所

4月のメールマガジンで、当事務所においてニューヨーク市の長期計画 PlaNYC の翻訳に取り組んでいることを報告しましたが、5月上旬に翻訳が終了し、現在、日本語版を当事務所 HP に掲載しています。PlaNYC は、ニューヨーク市が増加する人口を受入れながら、社会基盤の充実と整備を図り、経済競争力を高めていくための 10 分野、132 の戦略です。

(<http://www.jlgc.org/TopicList.aspx?topicCategoryID=8&topicID=38&languageTypeID=2&controlType=Display>)



各分野に共通したテーマは、ニューヨークの都市機能を向上させると同時に、市民の生活の質を高めることです。序章には次のように記載されています。「生活の質を求めることは、もはや漠然とした優雅さを意味するものではない。企業のリーダーがどこに会社を移転させ、あるいは拡張するのかを決める際の具体的な要素だ。すなわち、あらゆるところに住む場所の選択肢がある時代において、才能ある労働者がこういったところを選ぶのか、ということである。素晴らしい公園やきれいな空気は、余計な飾りとは考えられていない」

グローバル化が進展する中、国際競争力とは何かという根本的な問いかけに対するひとつの明確な回答であり、都市の競争力を考える上で忘れてはならない視点ではないでしょうか。

10分野の課題に対する戦略に加え、「横断的課題」の章では、それぞれの戦略が相互に関連性を持ち、都市の課題が複雑に絡み合っていることを具体的に説明しています。また、様々な戦略を掲げる一方で、個人の選択や行動により市の温室効果ガス排出量を9%削減できる可能性にも触れています。PlaNYC 計画のどの単一の政策よりも、何百万人という個人の行動の積み重ねの方が削減効果が高いことを指摘し、住民参加の重要性を強調しています。

NY 市との政策を比較し、新たな視点を見出すうえで、PlaNYC 日本語版が参考となれば幸いです。

なお、翻訳作業に当たっては、下記の方々に多大な御協力を頂きました。この場をお借りして心からの感謝を申し上げます。

東京都水道局中央支所給水課長 塩田勉 様

東京都環境局環境政策部環境政策課企画主査（課長補佐）古澤康夫 様

東京都知事本局外務部外務課都市外交主査（政策部政策課政策主査兼務）鈴木智也 様

(園原 隆 次長 東京都派遣)

